

平成 21 年 12 月 24 日

「チルドハンバーグステーキの日本農林規格の一部改正案」に対する意見書

〒100-8950

東京都千代田区霞が関 1 - 2 - 1

農林水産省 消費・安全局 表示・規格課 御中

〒103-0012

東京都中央区日本橋掘留町 1 - 3 - 9

日本橋三英ビル 3 階

電話：03-3667-8311

日本食品添加物協会

会 長 鈴木 武



「チルドハンバーグステーキの日本農林規格の一部改正案」に関し、下記の意見を提出いたしますので、ご検討のほどよろしくお願いいたします。

記

○「チルドハンバーグステーキ」の原材料（食品添加物）に関する意見

(1)意見

①調味料

- ・使用できる食品添加物を追加するのであれば、食品衛生法上使用が認められている食品添加物全てを追加していただきたい。

②pH 調整剤

- ・使用できる食品添加物を追加するのであれば、食品衛生法上使用が認められている食品添加物全てを追加していただきたい。

③酸味料

- ・使用できる食品添加物を追加するのであれば、食品衛生法上使用が認められている食品添加物全てを追加していただきたい。

④糊料

- ・使用できる食品添加物を追加するのであれば、食品衛生法上使用が認められている食品添加物全てを追加していただきたい。
- ・現在使用が認められている食品添加物は削除しないでいただきたい。

⑤酸化防止剤

- ・現在使用が認められている食品添加物は削除しないでいただきたい。

⑥着色料

- ・使用できる食品添加物を追加するのであれば、食品衛生法上使用が認められている食品添加物全てを追加していただきたい。

- ・現在使用が認められている食品添加物は削除しないでいただきたい。

⑦甘味料

- ・使用できる食品添加物を追加するのであれば、食品衛生法上使用が認められている食品添加物全てを追加していただきたい。

⑧加工でん粉

- ・複数使用の場合の3種以下との規定は、設けないでいただきたい。

(2)理由

使用できる食品添加物の数が改正前の日本農林規格と比べて、かなりの品目数が増加することになるが、一部の食品添加物を追加するだけの対応であれば、次回の規格見直しまでの間にも同程度又はそれ以上の必要な品目が生じるものと考えられ、JAS格付率の低迷傾向から脱却できないものと考えられます。特に上級品にあっては、格付率0から抜け出せない恐れがあるものと危惧いたします。

以上